NEW APPROACHES TO HUMAN SECURITY IN ASIA-PACIFIC:

CHINA, JAPAN AND AUSTRALIA

☆日本／中国／オーストラリアの人間の安全保障に関心のある学生の方は是非お越し下さい☆

日時： 2012 年 12 月 5 日（水）
（9:30 受付開始）
10:00~12:00 セミナー
12:05~13:00 レセプション（軽食あり）

費用：無料

場所： 東京大学駒場キャンパス
18 号館 ホール（セミナー）
4 階オープンスペース（レセプション）

目的：
1. 「人間の安全保障」は安全保障のどの分野に適用されるべきか
2. 「人間の安全保障」はどのアクターによって計画し実行され、どのような恩恵を誰が受けるべきか
などの疑問について議論し、「人間の安全保障」に対する国際的な議論に建設的な貢献を行なう

企画背景

1994 年に初めて提唱された「人間の安全保障」の概念は、これまで「広義の人間の安全保障」／「狭義の人間の安全保障」など、政策的論争に利用された歴史もあり、アジア地域において明確な定義が未だ成立していません。

伝統的な、国家中心の安全保障が以前にも増して安全保障への柔軟なアプローチの促進を阻む今日、日本／中国／オーストラリアの立場から安全保障を捉え直し、互いに共有できる部分と隔たりの残る部分を明らかにしようと試みます。

参加方法：以下のアドレス、もしくは右の QR コードから参加登録をお願いします。
http://goo.gl/bTUwy

登壇者：

佐藤安信　東京大学「人間の安全保障」プログラム(HSP) 教授、「人間の安全保障」フォーラム(HSF)理事
William Tow　The Australian National University 教授
山本哲史　東京大学特任准教授、CDR 事務局長
藤原帰一　東京大学大学院法学政治学研究科 教授

パネリスト：

Ren Xiao　Fudan University 教授
David Walton　University of Western Sydney 専任講師
Rikki Kersten　The Australian National University 教授
栗栖薫子　神戸大学大学院法学研究科 教授
佐藤治子　大阪大学国際公共政策研究科 特任准教授

JAPANFOUNDATION
CEPS ARC Centre of Excellence in Policing and Security
Australian National University
東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO
HSP u-tokyo
CDR
DIGNITY HSF

スケジュール：

9:30am - 10:00am: Registration

10:00am - 10:10 am: 開会の言葉：佐藤教授、
国際交流基金代表者

10:10am - 10:25am: プロジェクトの重要テーマ：Tow 教授

10:25am - 10:40am: コーヒー休憩

10:40am - 11:40am:
「日本／中国／オーストラリアの人間の安全保障」に関する
パネルディスカッション、質疑応答

モデレーター: Xiao 教授

パネリスト:

Walton 専任講師

Kersten 教授

栗栖教授

佐藤特任准教授

質疑応答のモデレーター：山本特任准教授

11:40am - 12:00pm: 終わりの言葉：藤原教授

12:00pm - 12:05pm: 著書のキックオフ：佐藤教授、
国際交流基金代表者

12:05pm -: レセプション

NEW APPROACHES TO HUMAN SECURITY IN THE ASIA-PACIFIC

プロジェクトについて：

当プロジェクトは、2009 年に国際交流基金の支援により設立されました。このプロジェクトの第一の目標は、アジア／太平洋地域の日本／中国／オーストラリアが、それぞれ近年の非伝統的な安全保障への脅威に対し、どのように「人間の安全保障」政策を形成してきたかについて明らかにすることでした。また、第二の目標として、「人間の安全保障」に関する広範なデータベースがカナダをはじめとする英語圏にて構築されてきたのに対し、アジア圏をはじめとする非英語圏においては分析データの蓄積が少なく、英語圏との比較分析もなされていなかったという認識から、前述参加国それぞれの「人間の安全保障」データベースを構築し、それを既存のデータベースと比較することで「人間の安全保障」に関するより深い理解を醸成するというものでした。

このプロジェクトは大阪、キャンベラ、上海の三都市でのワークショップや、研究者間の相互訪問を通し進められ、その成果物がこの度 *New Approaches to Human Security in the Asia-Pacific: China, Japan and Australia* として出版に至り、その門出を記念するセミナーを開催する運びとなりました。